

清水小研究通信

2020年12月1日

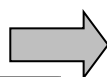
学校長 堀田 稔

11月9日から13日までを「家庭学習向上週間」とし、「自分の家庭での学習を見つめる一週間」になればと思いましたが、お子さんの家庭での学習はいかがでしたか。

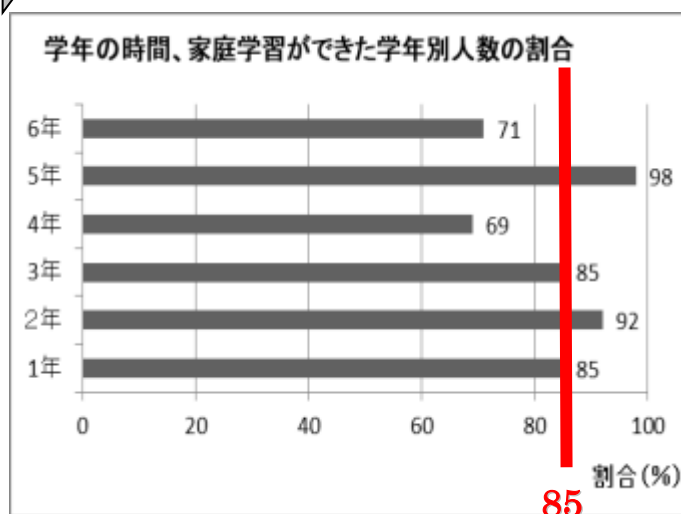
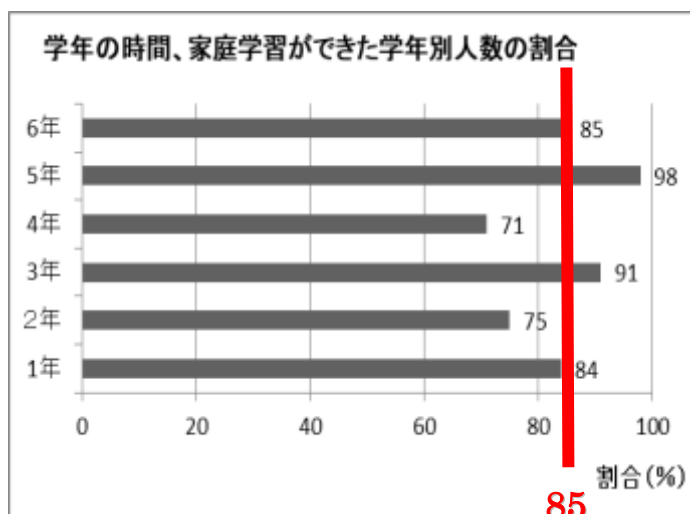
保護者の皆様には、『宿題のまるつけ』や『家庭学習ノートへ励ましの言葉の記載やスタンプ』等、学校と連携して子どもたちを見ていただきまして、ありがとうございました。

さて、清水小では「家庭学習習慣の定着（全校児童への学年時間調査→年2回実施、達成率85%を目標）」と掲げて、今年度6月に全校一斉に実践を始めてきました。今回の結果は・・・下記の通りです。

① 1回目(6月)



2回目(11月)



1年生と2年生と3年生と5年生において、85%を達成できました。4年生と6年生では、この家庭学習向上週間においては、残念ながら目標達成には至りませんでした。一人一人の学習時間を見てみると、学年の時間にあと数分だけ満たないという児童が見られることもわかりました。家庭学習はこの取組週間だけではありませんので、今後も引き続き、学年の時間を意識して家庭学習に取り組めるとよいと思います。

子どもたちが『学ぶ楽しさ』を味わえるよう、家庭学習の内容を保護者の方もご覧になり、子ども自身が興味を持った内容に取り組んでいるときには、ぜひ、褒めてあげてください。

家庭学習の定着には、保護者のご協力が欠かせません。1年生から6年生まで、すべての子どもたちの家庭学習におうちの方が関わるのが、当たり前になることを願っています。お忙しい中ではありますが、次のことにご協力くださいますよう改めてお願い申し上げます。

☆宿題⇒お子さんが解いた宿題の○つけを！

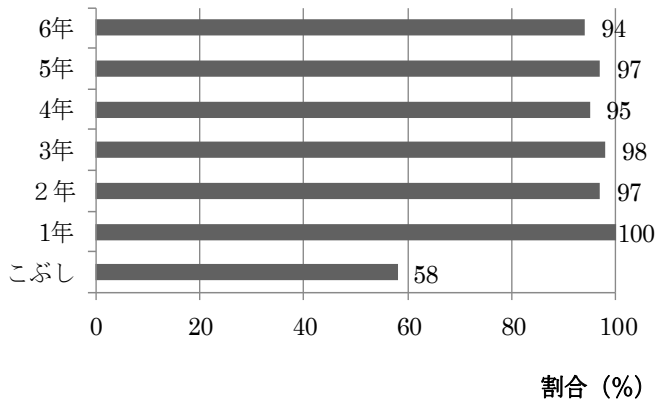
(全校での取組にご理解いただき、宿題のまるつけを毎日行っていただいています。引き続きよろしくお願いいたします。時に、まるつけがないままノートを提出しているお子さんも見られます。おうちの方からも「家庭学習を見せてね」と声かけをよろしくお願いいたします。)

☆家庭学習ノート⇒できる範囲で、まるつけやコメント・スタンプ・シールを！

(お子さんの、やる気につながりますので、コメント等の励ましをお願いします。)

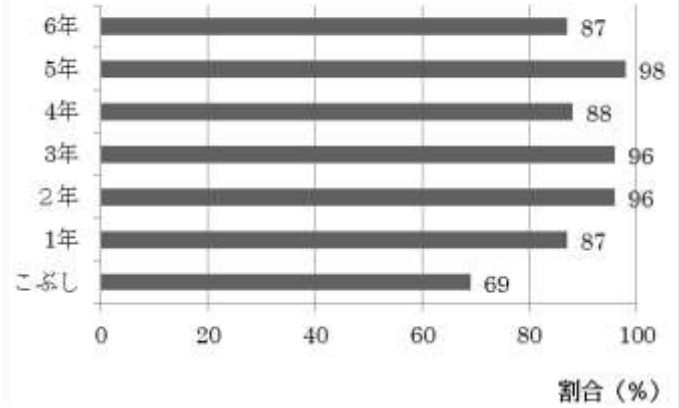
1回目(6月)

② 宿題を行った学年別人数の割合



2回目(11月)

宿題を行った学年別人数の割合



ほとどの学年も8割以上でした。「宿題は必ずしよう」という意識は継続しているようです。

※期間中に子どもたちが取り組んでいた「自分が興味を持っている・必要とする内容」

- 6年生(国、社、算、理、英、総) ・その日の学習の復習 ・社会のまとめ ・社会安土桃山時代
 - ・都道府県のまとめ ・歴代お札の人 ・算数場合の数 ・算数データの勉強 ・算数のまとめ
 - ・算数資料の調べ方 ・算数割合 ・理科台地の変化 ・理科のまとめ ・英語
 - ・絶滅危惧種について ・卒業コンサートについて
- 5年生(国、社、算、理、体、家、英) ・テスト勉強 ・再テスト練習、復習 ・四字熟語
 - ・その日の学習の復習 ・日本の工業について ・社会自動車生産などの復習 ・算数補充問題
 - ・図形 ・算数発展問題 ・理科の予習復習 ・実験まとめ ・体育の図 ・英語のメニュー表
 - ・テストでまちがえたところの復習 ・ミシンの使い方 ・英和辞典で意味調べ
- 4年生(国、算、理、音) ・慣用句 ・ことわざ ・読書感想文 ・分数 ・力だめし ・文章問題
 - ・理科 ・絵日記 ・テストでまちがえたところの復習 ・テスト勉強 ・自分で調べたこと
 - ・リコーダー
- 3年生(国、社、算、理、音、英) ・国語意味調べ ・同じへんの漢字集め ・ことわざ調べ
 - ・社会 ・分数 ・理科のまとめ ・鍵盤ハーモニカ ・パソコン練習 ・ローマ字
 - ・ローマ字で書いた一行日記
- 2年生(国、算、図、外) ・大テストの練習 ・テストの見直し ・国語予習 ・習字 ・新聞音読
 - ・新聞づくり ・算数予習 ・九九のうた ・かけ算 ・暗算 ・50マス100マス計算
 - ・文章問題 ・図工の作品紹介 ・ローマ字
- 1年生(国、算、生) ・日づけと曜日と漢字 ・ものの名前 ・2年生の漢字 ・数のかぞえ方
 - ・計算 ・文章問題 ・いろいろな形 ・分数 ・かけ算の音読 ・九九 ・朝顔観察(種の収穫)
- こぶし(国、社、算、理) ・ひらがな ・漢字練習(プリント、スキル) ・音読 ・社理ドリル
 - ・九九 ・チャレンジ ・百マス計算 ・わり算 ・100までの迷路 ・数(多い少ない)

- ◎どの学年でも宿題以外に、家庭学習ノートでの学習を工夫している(現在学習している単元から波及した内容や、自分の興味のある内容に取り組んでいる)子どもがどの学年にもいることが分かります。
- ◎上の学年では、今後の自分に必要性を感じ『その日の学習の復習』『テストでまちがえたところの復習』など、すでに終わった内容を学習していました。2年生にもそんな子が存在するのは、うれしい驚きでした。